

スズキ株式会社
インド事業Web説明会資料

インド市場の現状



2022年11月24日

マルチ・スズキ・インディア

社長 竹内 寿志

THE ADVANCED
GRAND VITARA
RULE EVERY ROAD



竹内 寿志 Hisashi Takeuchi

Maruti Suzuki India Limited
Managing Director & CEO

略歴

- ・ 1986年4月 スズキ入社
- ・ 2009年3月 マジャールスズキ社長
- ・ 2015年7月 四輪インド部長(スズキ本社)
- ・ 2019年6月 常務役員(スズキ本社)
- ・ 2021年4月 マルチ・スズキ・インディア副社長
- ・ 2022年4月 現職

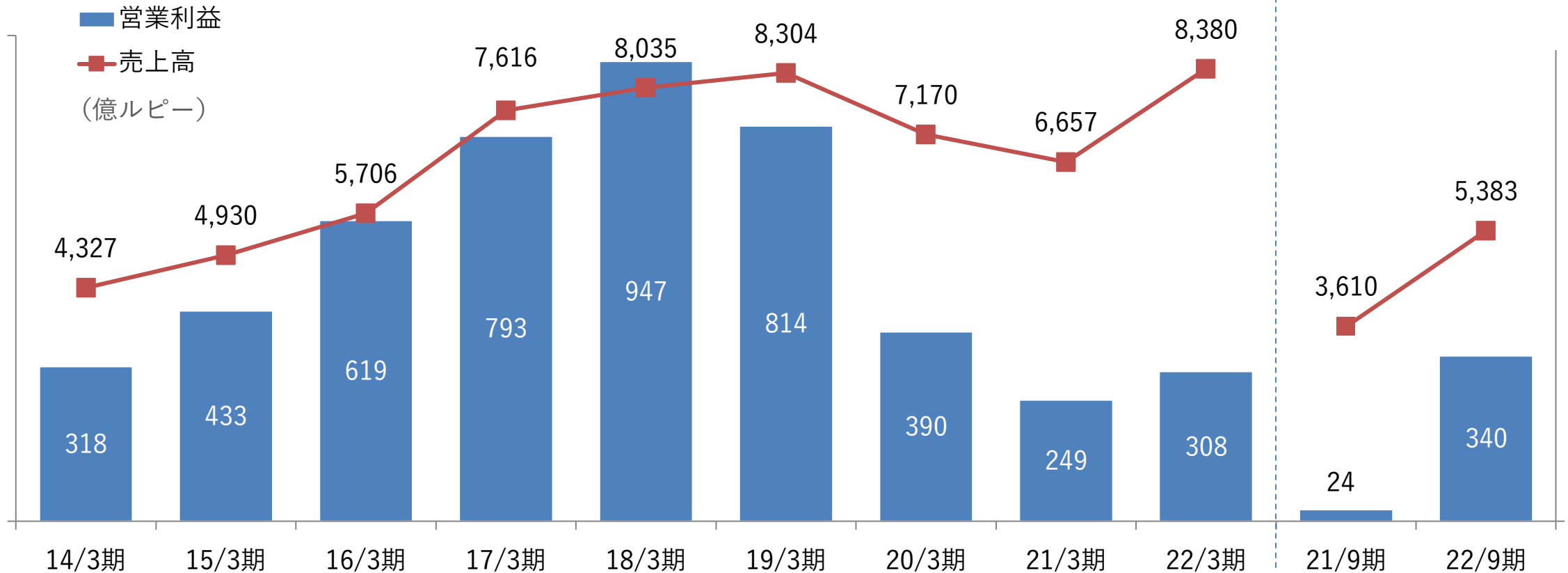
- 01** マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02** 足元の販売状況
- 03** 今後のシェア挽回策
- 04** 輸出の状況
- 05** 生産能力の現状と今後

- 01** マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02 足元の販売状況
- 03 今後のシェア挽回策
- 04 輸出の状況
- 05 生産能力の現状と今後

22年4~9月期は増収増益、売上高は過去最高更新

- 前年同期はロックダウンによる販売店の稼働制約、部品供給不足による生産制約

マルチ・スズキ 業績推移



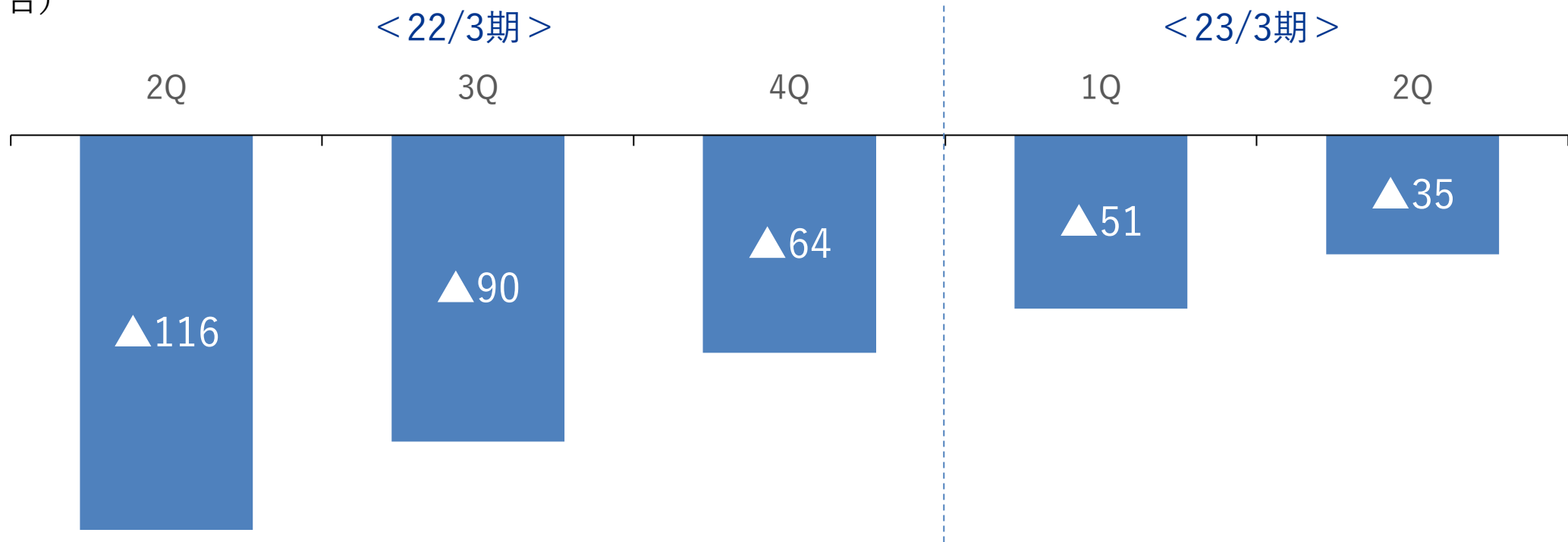
注. 連結決算数値、2016年3月期以降はIndAS (インド版IFRS)
営業利益はマルチスズキ算出値

半導体を含む部品供給不足による影響台数は期を追うごとに減少

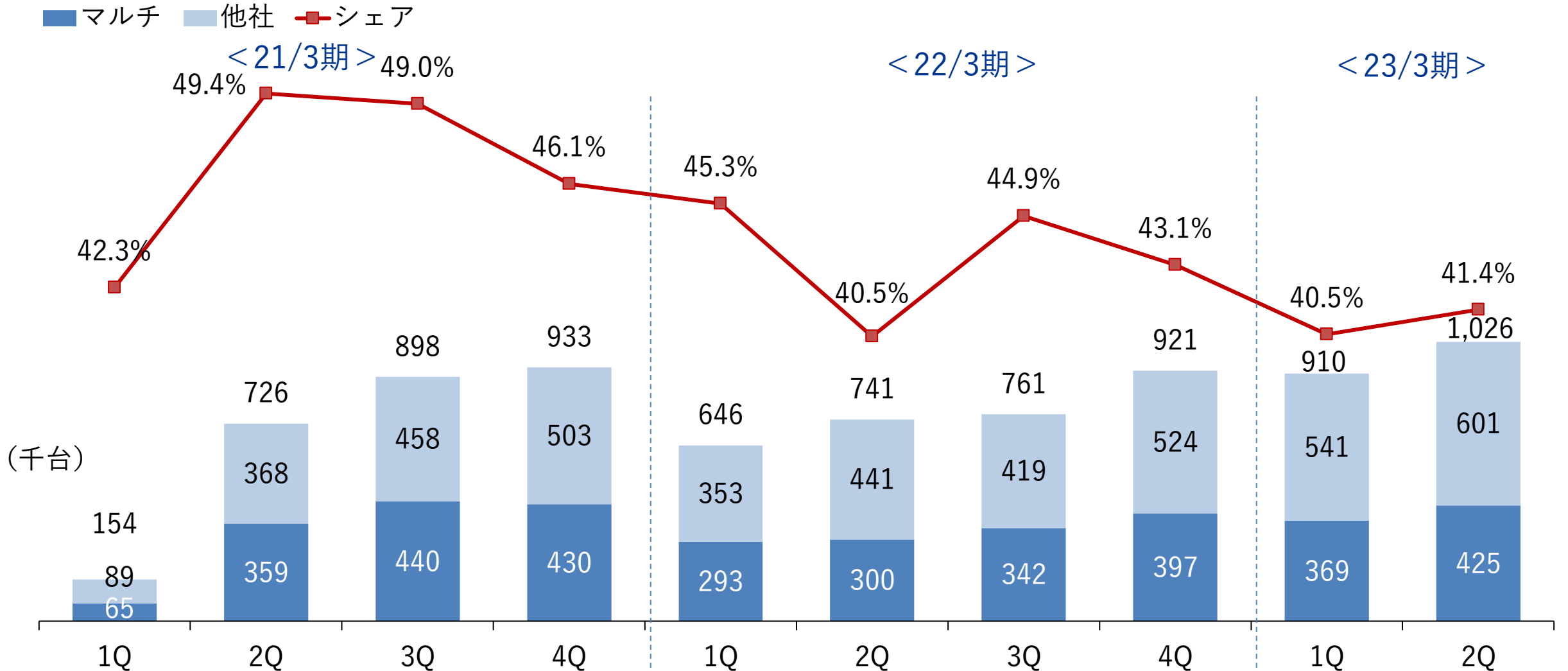
- サプライヤーとのコミュニケーションの改善のための継続的な取組みを実施

マルチ・スズキ決算で公表された部品供給不足による影響台数推移

(千台)



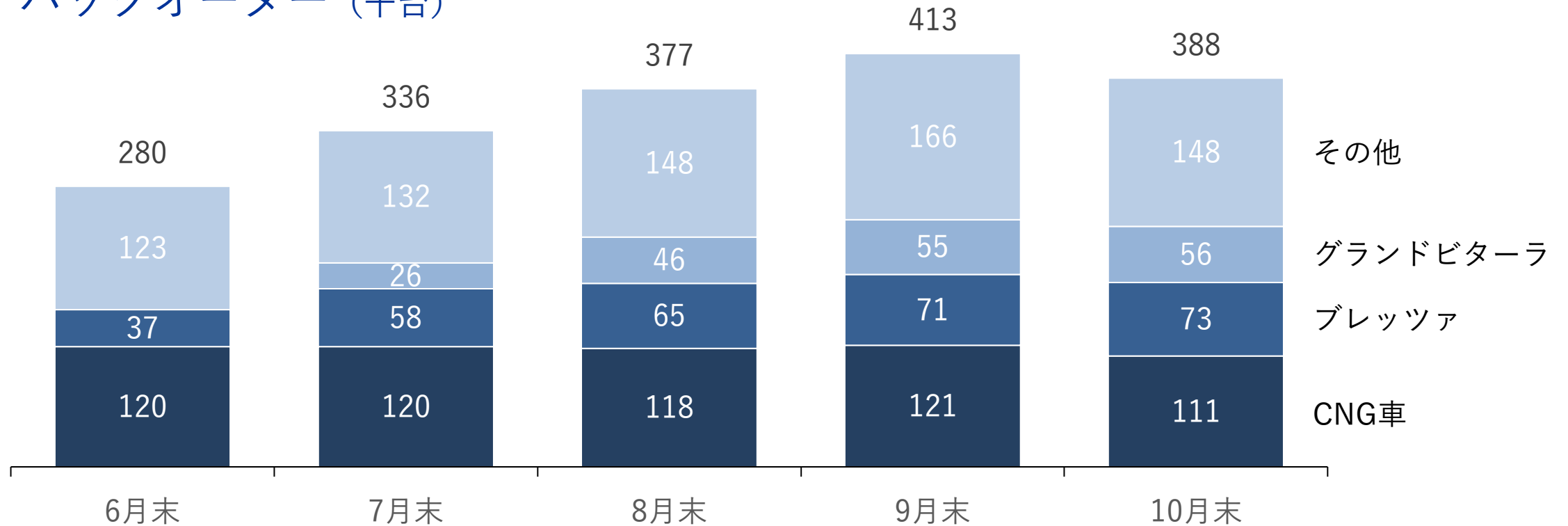
- 01 マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02 足元の販売状況**
- 03 今後のシェア挽回策
- 04 輸出の状況
- 05 生産能力の現状と今後



※商用車除く卸販売ベース。OEM除く。

- 新型SUV（ブレッツァ、グランドビターラ）投入により増加
- CNG車のBOも依然高水準

バックオーダー（千台）



■ CNG車の展開

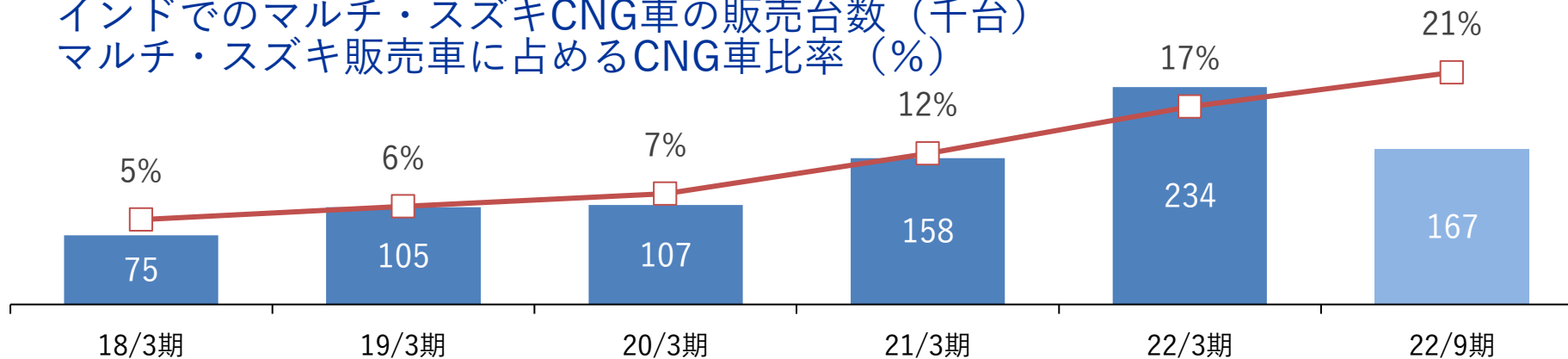
- ・低価格で低CO₂排出のCNG車を豊富にラインナップ
- ・インド政府もカーボンニュートラル達成に向けてCNG車の活用を掲げる
- ・乗用車12機種、商用車1機種にCNG仕様を設定（2022年11月18日現在）
- ・インドの石油・天然ガス兼住宅・都市担当のPuri大臣はCNGスタンド数について「2014年に900だったのが現在は4,500を超え、今後2年間で8,000まで急増させる」と発言

CNG車とガソリン車の比較例…ワゴンR LXI(O)5MT比較

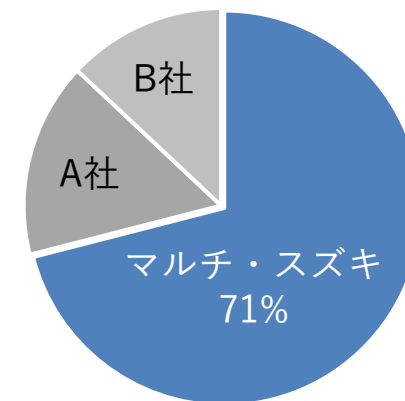
	末端価格	燃費	燃料価格	1万キロ走行時	
				燃料代	CO ₂ 排出量
1.0Lガソリン車	547.5千Rs	24.35km/L	96.72Rs/L	40千Rs	974kg
CNG車	642.5千Rs	34.05km/kg	78.61Rs/kg	23千Rs	805kg
差	+95.0千Rs	-	-	-17千Rs	-169kg
			差異率	-42%	-17%

注. 末端価格 … 22年10月18日現在、燃料価格…22年10月18日デリー価格
CO₂排出量 … インド電力省 "SO 1072E dt 23rd April 2015"に基づき算出


インドでのマルチ・スズキCNG車の販売台数（千台）
マルチ・スズキ販売車に占めるCNG車比率（%）



CNG車のマルチ・スズキシェア（2022年4-9月）



SUV NEW



BREZZA HEV
(1500cc)



GRAND VITARA HEV
(1500cc)

MUV NEW NEXA



XL6 HEV CNG
(1500cc)



ERTIGA HEV CNG
(1500cc)

Mid-Size NEW NEXA



CIAZ HEV
(1500cc)

VAN



EECO CNG
(1200cc)

Mini CNG



S-PRESSO (1000cc)

NEW
CNG



ALTO K10 (1000cc)

Compact CNG



CELERIO (1000cc)



WAGON R (1000cc, 1200cc)



IGNIS (1200cc)



SWIFT (1200cc)

CNG



ALTO 800 (800cc)

NEW NEXA
CNG



BALENO (1200cc)

CNG



DZIRE (1200cc)

Commercial CNG

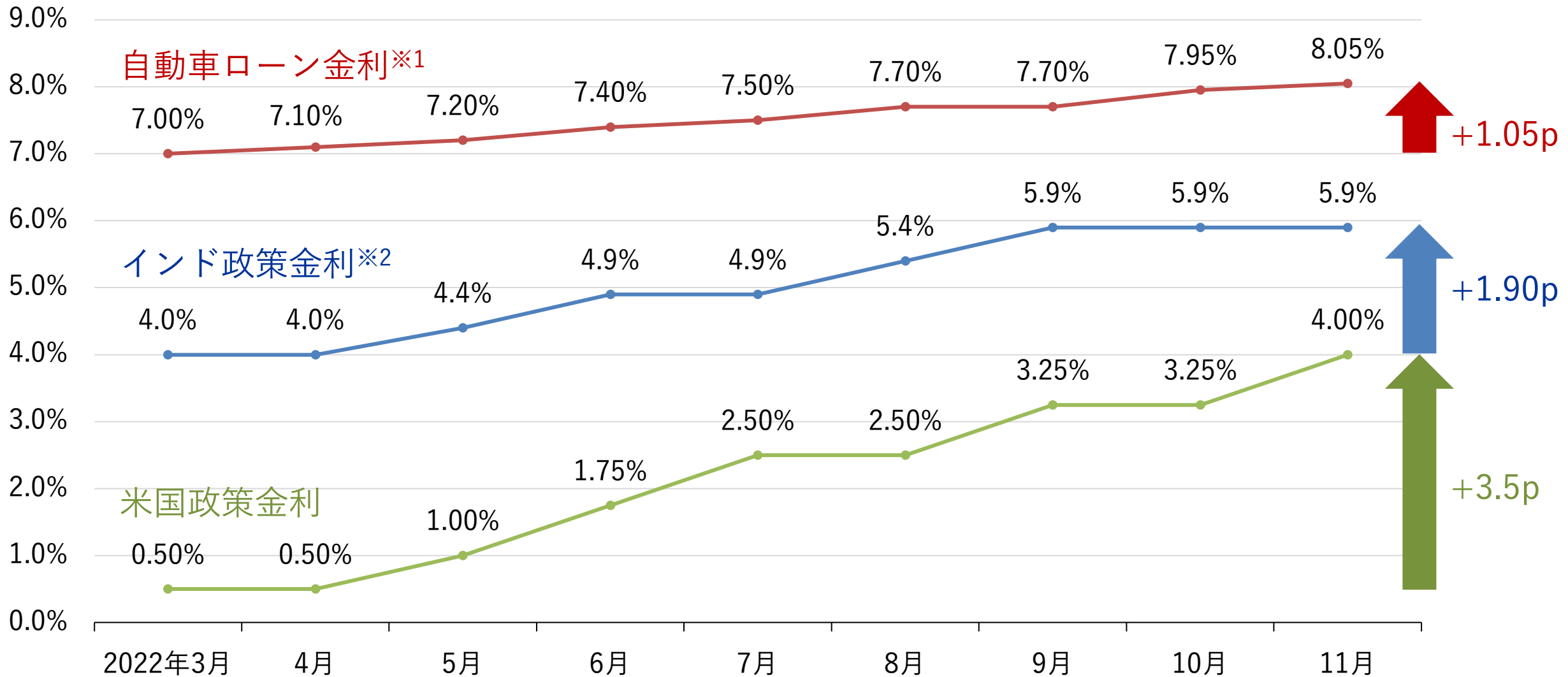


Super Carry (1200cc)

CNG



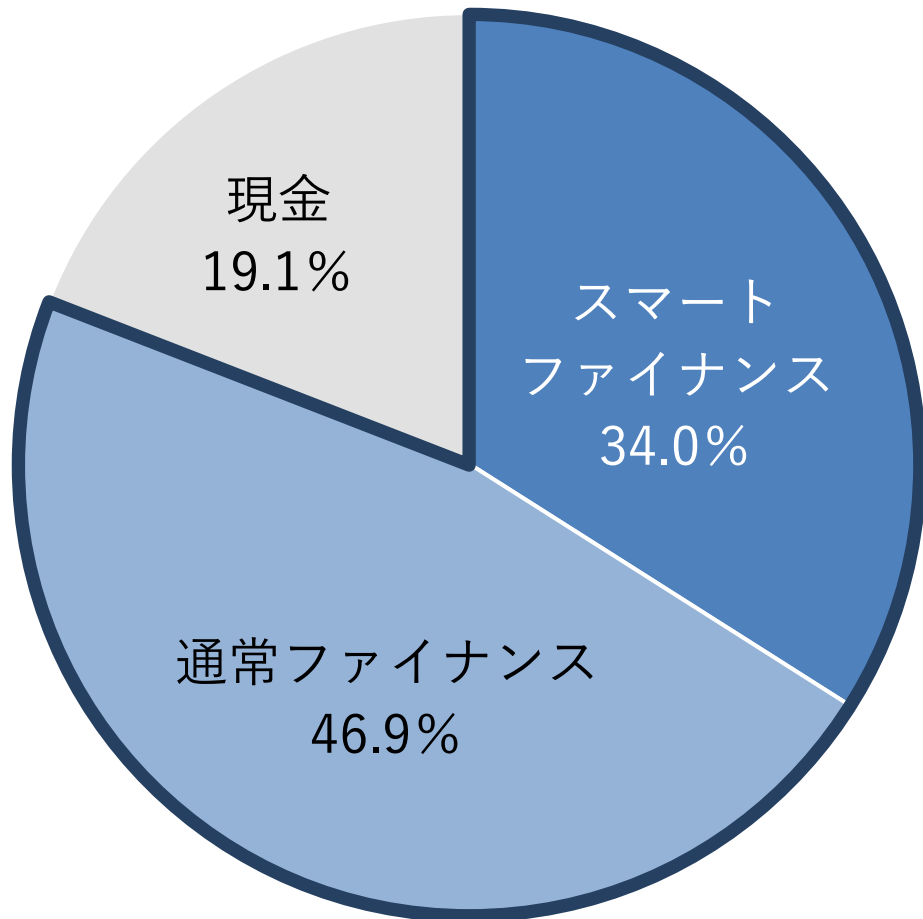
TOUR-S (1200cc)



※1 SBIの1年物MCLR…Marginal Cost Lending Rates 基準貸出金利、出所：<https://sbi.co.in/web/interest-rates/interest-rates/mclr-historical-data>

※2 次回インド金融政策決定会合は12月7日の予定

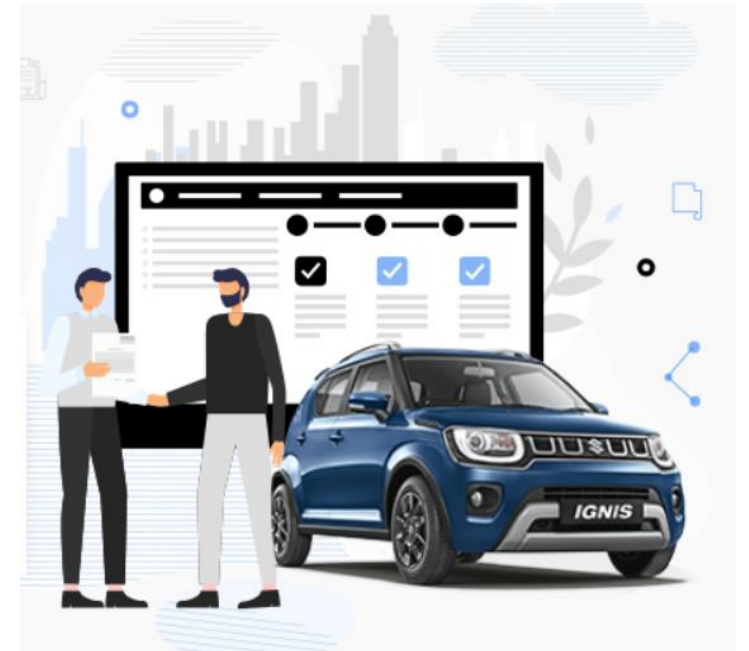
新車購入時ローン利用率 (2022年4-9月)



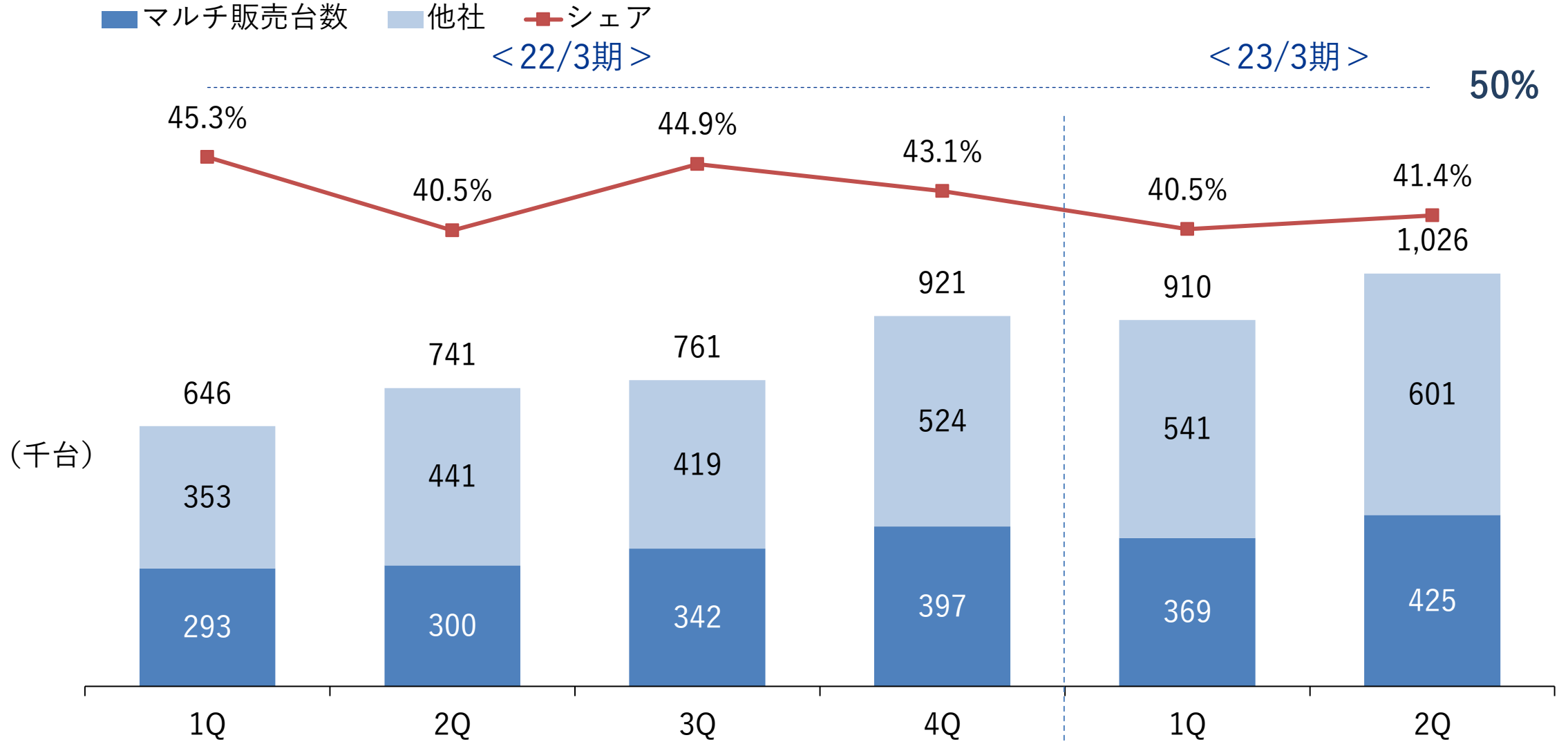
ローン利用率
80.9%

マルチ・スズキ スマートファイナンス

- ・インド自動車メーカー初のオンライン自動車ローンシステム
- ・現在20行の金融機関と提携
- ・アリーナとNEXAのお客様に提供

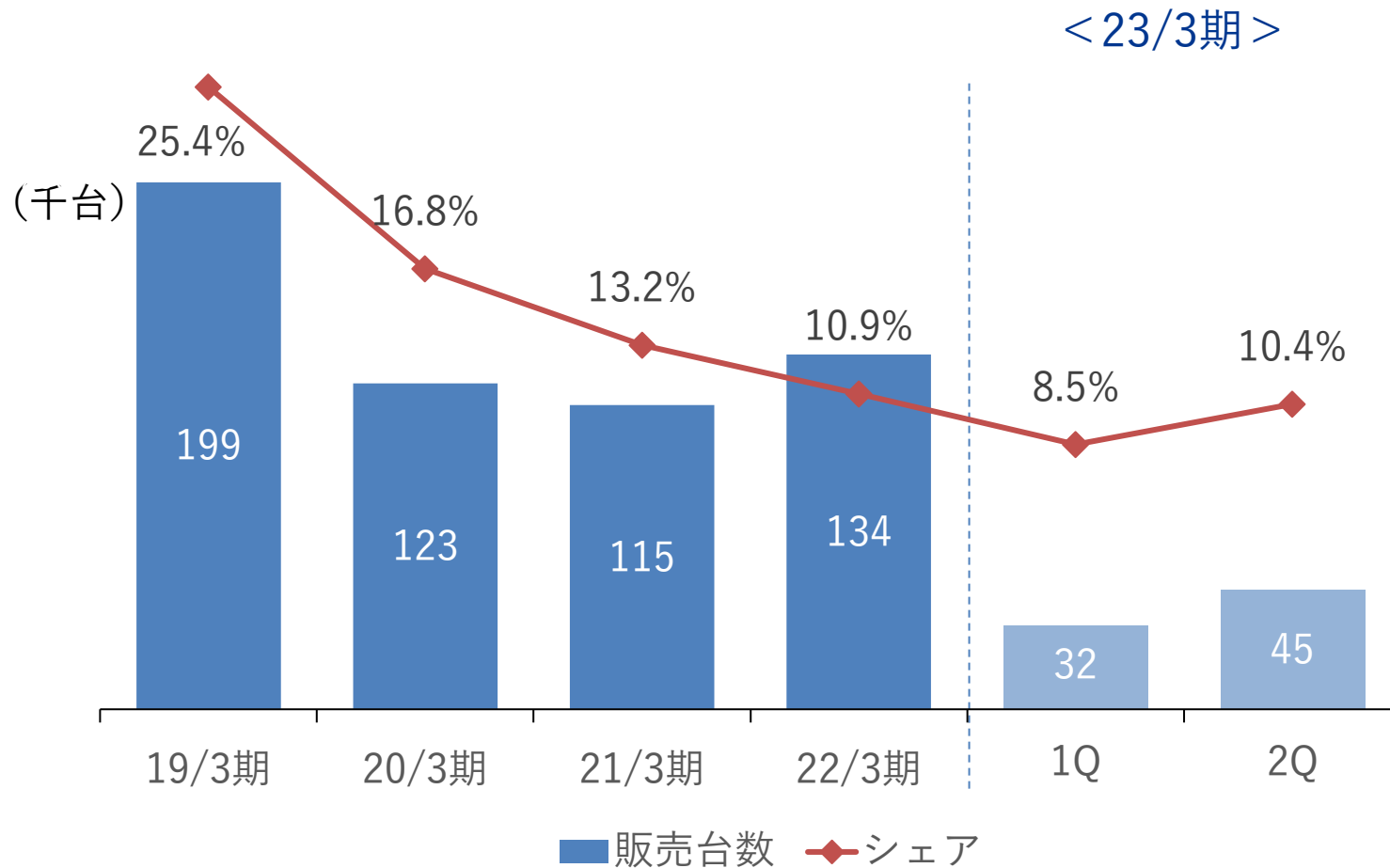


- 01 マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02 足元の販売状況
- 03 今後のシェア挽回策**
- 04 輸出の状況
- 05 生産能力の現状と今後



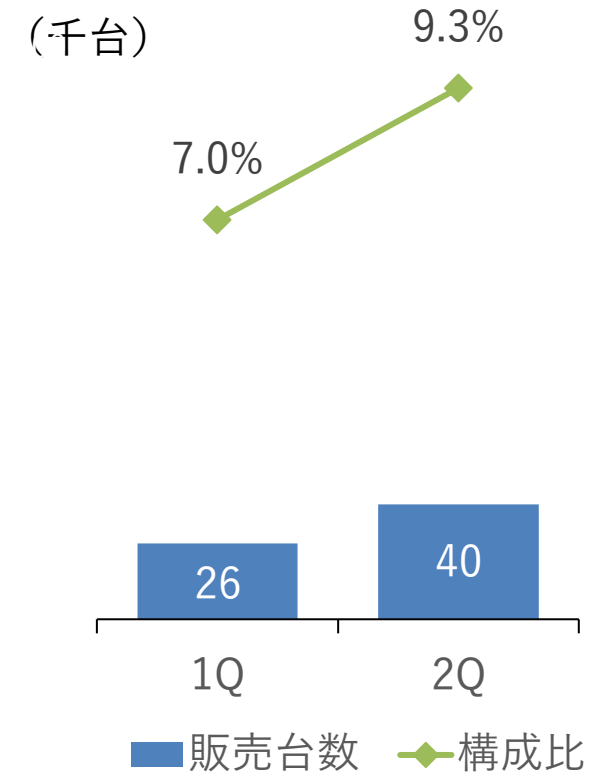
※商用車除く卸販売ベース。OEM除く。

SUV販売台数およびSUVシェア



ブレッツァ販売台数およびマルチ卸販売に占める構成比

新型ブレッツァの発売は6月30日



販売店網の拡充… 4つの販売チャネル

- アリーナ
 - ・都市部（大規模店等）
 - ・地方部（中規模店、小規模店、巡回サービス等）
- NEXA
 - ・プレミアム車販売網
- コマーシャル
 - ・商用車販売網

移動式ワークショップ



NEXA



ARENA - MAIN OUTLET



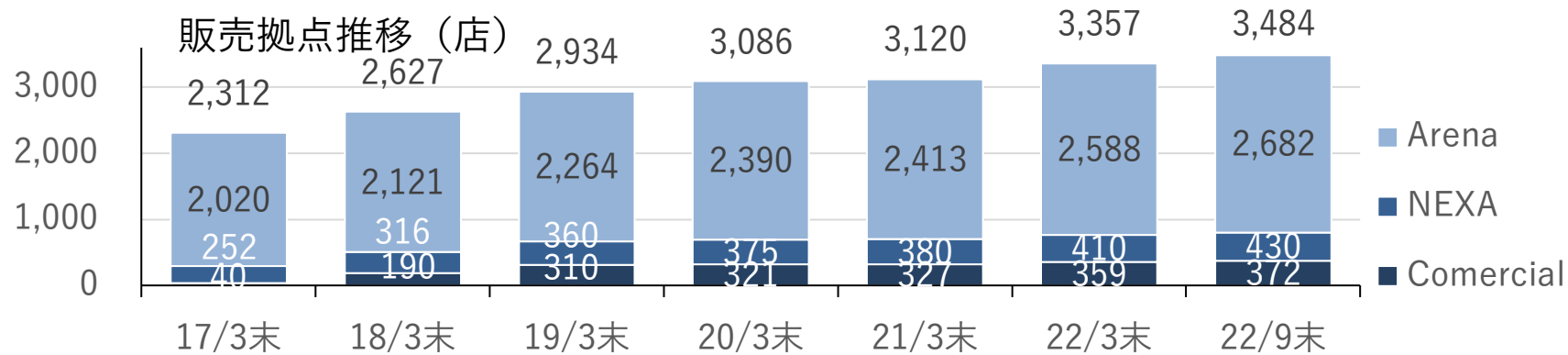
ARENA - E OUTLET



ARENA - R OUTLET



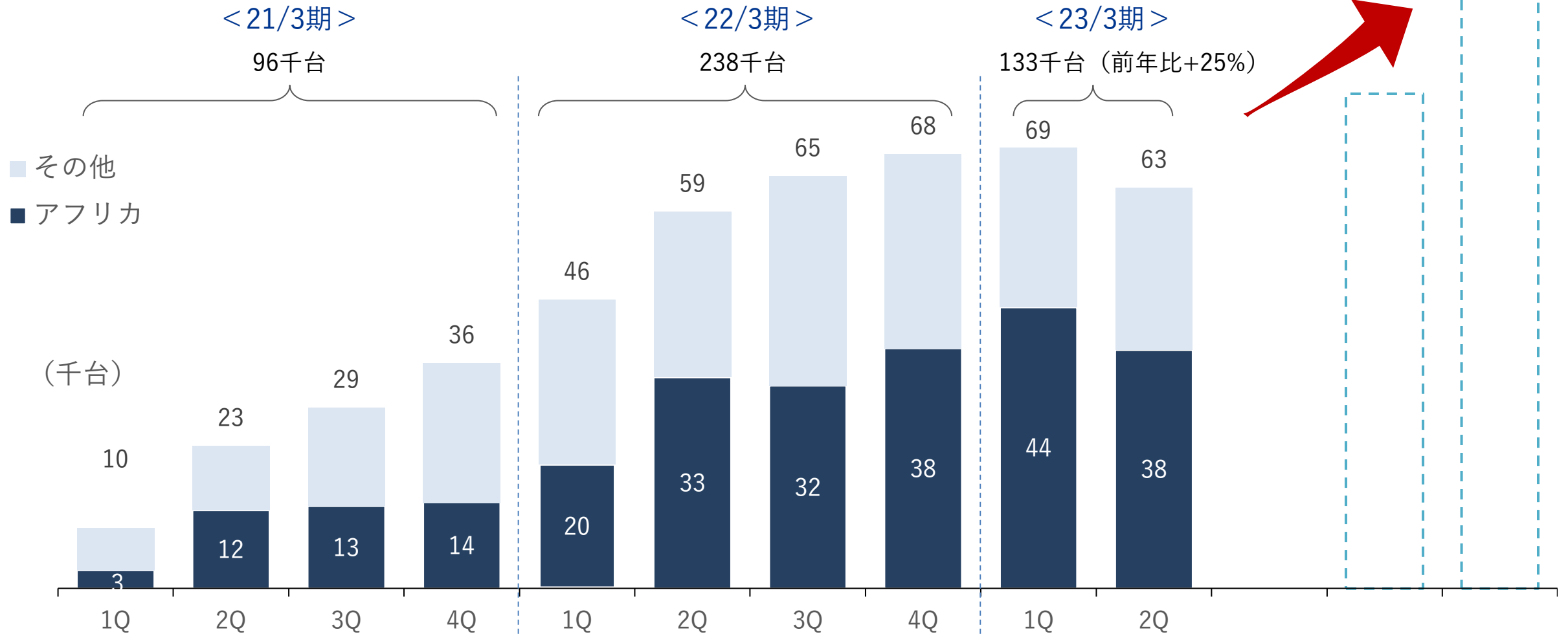
TRUE VALUE



- True Value
 - ・新しいコンセプトに基づく中古車販売網
 - ・22年10月末時点で1,252拠点

- 01 マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02 足元の販売状況
- 03 今後のシェア挽回策
- 04 輸出の状況**
- 05 生産能力の現状と今後

トヨタ協業も活かしてアフリカを中心に中長期的に拡大



- 01 マルチ・スズキ4-9月決算の振り返り
- 02 足元の販売状況
- 03 今後のシェア挽回策
- 04 輸出の状況
- 05 生産能力の現状と今後**

生産能力

インド四輪生産能力（2勤定時、万台）

225

75

グジャラート工場

80

マネサール工場

70

グルガオン工場

24年4月までに10万台の能力増強をマルチスズキ決算で公表

生産能力

インドでリチウムイオン電池を生産

- 2021年10月スズキハイブリッド用(輸出用)、2021年12月マイルドハイブリッド用電池モジュールの量産開始
- 東芝、デンソーとの合併
- グジャラート工場隣接のサプライヤーパークに建設
- インドでハイブリッド車の普及を進めることで、インドの環境問題に貢献

グルガオン工場



グジャラート工場



マネサール工場



ハリヤナ州カルコダ新工場用地取得

- ・ マルチスズキがハリヤナ州カルコダに新工場用地を取得
- ・ 2022年8月28日 定礎式実施
- ・ 2025年の稼働を予定
- ・ 生産能力25万台、投資額1,100億ルピー（第一フェーズ）

TDSリチウムイオンバッテリー グジャラート社



- 3月19日、インド・ニューデリーで開催された日印経済フォーラムの中で、カーボンニュートラルの実現に向けて電気自動車（BEV）及びBEV向け車載用電池の現地生産他に約1,044億ルピーを投資することについて、インド・グジャラート州と覚書を締結
- 当イベントは岸田総理の訪印に合わせて開催され、岸田総理、モディ首相はじめ政府関係者の列席のもと鈴木社長が出席
- スズキはインドへの積極的な投資を継続し、インド政府が掲げる“自立したインド(Self-reliant India)”の実現に貢献



写真：内閣広報室提供

	グジャラート州との覚書締結者	内容	投資額	稼働時期
①	スズキモーターグジャラート社（SMG）	BEV生産のための生産能力増強	310億ルピー	2025年
②		BEV向け車載用電池工場の建設（SMG隣接地） （2022年8月28日 定礎式実施）	730億ルピー	2026年
③	Maruti Suzuki Toyotsu India Private Limited（MSTI）	車両解体・リサイクル工場の建設	4.5億ルピー	2025年

- 8月28日、グジャラート州にて記念式典を開催
 <インド事業40周年記念式典>
 - ・スズキとインドの人々とのパートナーシップがインドの四輪市場や同国経済にも寄与してきたことを強調
- <新工場定礎式>
 - ・スズキ・モーター・グジャラート社がグジャラート州に建設予定のBEV用車載用電池生産工場定礎式
 - ・マルチスズキがハリヤナ州カルコダに建設を予定している新工場定礎式
- インドのモディ首相、グジャラート州 パテル州首相、鈴木 哲 駐インド日本大使がご臨席、ハリヤナ州 ラル州首相がリモートで参加
 日本からは岸田総理がお祝いのビデオメッセージを寄せた



式典にて行われた新工場の定礎式の様子

スズキは、経済成長を続けるインドにおいて、モビリティの多様な選択肢を提供し続けるとともに、持続可能な社会の実現に貢献



走行時

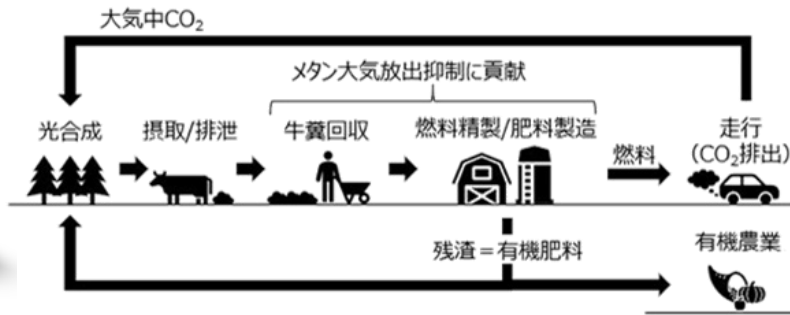
HEV・CNG車普及



GRAND VITARA
(1500ccGE) **HEV**

S-PRESSO
(1000ccGE) **CNG**

バイオガス事業開発



EV・バッテリー工場建設



写真：内閣広報室提供

製造・廃棄時

再生エネルギー調達

マネーパールのモーターパールの頭上に設置したソーラーパネル



SMG向けの発電施設 (ReNew社提供)



完成車の鉄道輸送



リサイクル



豊田通商とのリサイクル合弁事業

SUZUKI MOTOR CORPORATION



<将来予想に関する注意事項>

- ・このプレゼンテーション資料に記載した将来予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき当社が判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
- ・実際には、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。
- ・実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動（主に米ドル／円相場、ユーロ／円相場、インドルピー／円相場）などが含まれます。

ALL NEW HOT AND TECHY

BREZZA

THE CITY-BRED SUV